

要求水準書一覧表

配置図には※をすべて表記すること

住棟計画	住戸	1期および2期工事→単身用住宅 住戸数は各社提案による 3期工事→世帯用住宅 2戸以上とする
	構造	木造
	階数	2階建て以下
	棟数	棟数は各社提案による
	配置	A~C区画は単身用住宅、D区画は世帯用住宅とする
	1期工事範囲	各社提案による
	住戸専有面積	単身用住宅25平米以上、世帯用住宅60平米以上(3人家族)とする
	進入路位置 ※	造成図記載の進入路位置は移動可能とする 希望する際は事前に質疑で位置を示し、可否を確認すること
	敷地内の階段 ※	設置の有無と位置は、各社提案による
	駐車場 ※	単身用住宅1台→普通車を3割以上とし、他は軽自動車も可とする 世帯用住宅2台→すべて普通車とする
	駐輪場 ※	単身用住宅のみに設置し、屋根付きとする
	ゴミ集積所	敷地外に設置するため不要とする
	消火栓 ※	地上式消火栓1基を設置予定(位置は上下水道計画に記載)
	共用の立水栓 ※	洗車、釣具、泥落としの洗浄に使用する立水栓を設置する 場所と数は各社提案による
外物置 ※	必要に応じて、外部に物置等を設置する	

躯体性能	耐震性能	等級3
	断熱性能	等級6
	気密性	C値は1.0以下 (気密測定を実施)
	一次エネルギー消費等級	等級5
	劣化等級	等級3
	維持管理等級	等級3
	遮音性能	隣室/上下階ともに、十分な遮音対策をとること

外観/形状	外観	海士町景観計画に沿って、周辺環境との調和に努めること なお、本計画に関しては屋根は瓦葺以外も可とする
	近隣対策	隣接する民家・町営住宅(建替予定)との関係に十分に配慮すること
	屋根形状	各社提案による
	太陽光発電	設置の有無を含め、各社提案による
	バルコニー	設置の有無を含め、各社提案による
	地域特性への対応	塩害・高温多湿・強風に対し、配慮した形状とする

住戸設備	玄関収納	靴/傘収納のほか、タイヤ(直径620mm幅165mm×4本)保管が可能なスペースを確保、または外物置等(工事費含)を設置すること
	インターホン	必要最低限のシンプルな設備とする(モニター不要)
	住戸内収納	衣類・布団・食品ストックなど、適した収納量を確保する
	キッチン	調理に十分な広さを確保し、容易に入手・交換ができる設備とする
	コンロ	IHクッキングヒーター
	給湯	プロパンガス
	浴室	追い焚き機能は世帯用住戸/要、単身用住戸/不要とする
	洗面台	水栓および洗面台は、容易に入手・交換ができる設備とする
	トイレ	ウォッシュレット、収納を設置する
	照明器具	居室は入居者による設置とし、設置・交換しやすい位置とする
	窓	片開き窓は不可とする
	網戸	プリーツ/ロールタイプは採用不可とする
	物干し	室外・室内干し、ともに設置する
	空調設備	夏季および冬季の快適性を考慮した空調設備を設置する
	換気設備	第3種換気
	あま光ケーブル	玄関付近にV-ONUとHGW用にコンセント口を3つ設置し、居室へLANケーブルを配線すること(HGWまではNTTが工事を行う)
	テレビ設備	V-ONUから同軸ケーブルを居室へ配線し、端子を設置する
	防災無線	住戸内の高い位置に、防災無線用コンセントを設置する